

# かおしず道柔

平成9年12月 静岡県柔道協会発行

事務局 〒421-23 静岡市平野1-1 永田重郎  
TEL <054>293-2035 FAX <054>293-2335

## 巻頭言 平成9年全日本柔道形競技大会に参加して

### 基本は一つ、今後にも有意義な大会に

静岡県柔道協会副会長 瀧井 康次郎

第一回の形の全国大会が今年

た。出番は十組中七番目。

けたが、これは参加者中、最年

その中より第二回、第三回の大会の代表者が出ることを望んでやまない。

度から催されることになり、東

十数年前になるが、元会長西

長というところしかかった。

最後にイタリア在住の杉山庄治七段には何かと力を貸していただき、心より感謝している次第である。又、出場に当たって、

海地区の会長会で、静岡県は古

田亀先生より「形は上手に打とうと思うな。演技後に気持ちよく打てたと思えばそれでよし」と教えられたことを改めて

ぞや緊張したのではと尋ねられたが、正面席の嘉納行光全柔連会長、大矢喜久雄副会長そして望月映英会長のお姿がはつきりと確認できていたところからすれば意外に落ち着いていたのではなかったかと思っている。

礼申し上げます。昭和六十年から十三年間の受講中、講師によって多少の指導の違いや、改正に次ぐ改正、統一といういろいろあったが、基本の所は一つであると確信している。ややもすれば基本を軽視しがちな昨今の柔道界にあって、形の競技大会が行われたことは、実に有意義であったと思わずにはいられない。

式の形の演技者を出すことにな

った由、望月会長より話があり、指名を受けた。永年（昭和

望月映英会長のお姿がはつきりと確認できていたところからすれば意外に落ち着いていたのではなかったかと思っている。

礼申し上げます。昭和六十年から十三年間の受講中、講師によって多少の指導の違いや、改正に次ぐ改正、統一といういろいろあったが、基本の所は一つであると確信している。ややもすれば基本を軽視しがちな昨今の柔道界にあって、形の競技大会が行われたことは、実に有意義であったと思わずにはいられない。

六十年より）講道館夏期指導者

形講習会を受講してきたことを認められての指名と考え出場を承諾した。

結果は一・二位の組には及ばなかった

結果は一・二位の組には及ばなかった

形は一人では出来ない。必ず

取と受二人を要する。稽古の間、仕事の関係などを勘案して、

静岡大学の田中秀幸教授にお願

いしたところ、自分にとっても

よき修行になるからと快諾を得

ることができた。早速、可能な

限りの時間を取って、合わせよ

うと、月、水、金は滝井道場で

稽古し、月次試合、審査等の終

了後を利用して、ビデオ撮りし

たものをみながら、形合わせ、

呼吸合わせをつづけて、大会当

日を迎えた。

出場メンバーを見て、強力な

先生方ばかりなのに驚き、却つ

てますます発奮するのを覚え

た。出番は十組中七番目。

結果は一・二位の組には及ばなかった

結果は一・二位の組には及ばなかった

形は一人では出来ない。必ず

取と受二人を要する。稽古の間、仕事の関係などを勘案して、

静岡大学の田中秀幸教授にお願

いしたところ、自分にとっても

よき修行になるからと快諾を得

ることができた。早速、可能な

限りの時間を取って、合わせよ

うと、月、水、金は滝井道場で

稽古し、月次試合、審査等の終

了後を利用して、ビデオ撮りし

たものをみながら、形合わせ、

呼吸合わせをつづけて、大会当

日を迎えた。

出場メンバーを見て、強力な

先生方ばかりなのに驚き、却つ

てますます発奮するのを覚え

た。出番は十組中七番目。

結果は一・二位の組には及ばなかった

結果は一・二位の組には及ばなかった

形は一人では出来ない。必ず

取と受二人を要する。稽古の間、仕事の関係などを勘案して、

静岡大学の田中秀幸教授にお願

いしたところ、自分にとっても

よき修行になるからと快諾を得

ることができた。早速、可能な

限りの時間を取って、合わせよ

うと、月、水、金は滝井道場で

稽古し、月次試合、審査等の終

了後を利用して、ビデオ撮りし

たものをみながら、形合わせ、

呼吸合わせをつづけて、大会当

日を迎えた。

出場メンバーを見て、強力な

先生方ばかりなのに驚き、却つ

てますます発奮するのを覚え

た。出番は十組中七番目。

結果は一・二位の組には及ばなかった

結果は一・二位の組には及ばなかった

形は一人では出来ない。必ず

取と受二人を要する。稽古の間、仕事の関係などを勘案して、

静岡大学の田中秀幸教授にお願

いしたところ、自分にとっても

よき修行になるからと快諾を得

ることができた。早速、可能な

限りの時間を取って、合わせよ

うと、月、水、金は滝井道場で

稽古し、月次試合、審査等の終

了後を利用して、ビデオ撮りし

たものをみながら、形合わせ、

呼吸合わせをつづけて、大会当

日を迎えた。

出場メンバーを見て、強力な

先生方ばかりなのに驚き、却つ

てますます発奮するのを覚え

た。出番は十組中七番目。

結果は一・二位の組には及ばなかった

結果は一・二位の組には及ばなかった

形は一人では出来ない。必ず

取と受二人を要する。稽古の間、仕事の関係などを勘案して、

静岡大学の田中秀幸教授にお願

いしたところ、自分にとっても

よき修行になるからと快諾を得

ることができた。早速、可能な

限りの時間を取って、合わせよ

うと、月、水、金は滝井道場で

稽古し、月次試合、審査等の終

了後を利用して、ビデオ撮りし

たものをみながら、形合わせ、

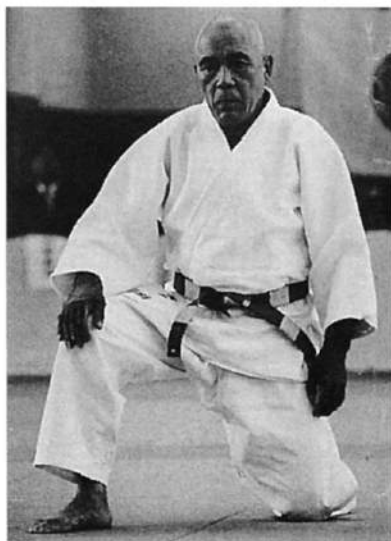
呼吸合わせをつづけて、大会当

日を迎えた。

出場メンバーを見て、強力な

先生方ばかりなのに驚き、却つ

てますます発奮するのを覚え



演技終了後、主任審査員の川村植三先生より講評をいただき、その中で礼法・継ぎ足すり足の不足を指摘されたことは、修行の未だ足らざることを痛感させられた。

演技の前後に雑誌「近代柔道」と「武道」の記者より取材を受けた。

わが静岡県からの受講者も年毎に増えていることは頼もしいかぎり、今後大いに受講し、

# 静岡県柔道協会創立50周年記念誌

## 「翔け柔道しずおか」 完成に向けてご協力を

### 編集委員会報告



## 先人たちの築かれた 偉大な足跡を後世へ

事務局長 七段 永田重郎

静岡県柔道協会が発足して来  
年は50年を迎えます。この節目  
の年にあたり、静岡県柔道協会  
では、記念誌を刊行することに  
なりました。

情報化社会にあつて、わが県  
柔協も広報部門の新設は急務と  
考えて、平成七年に設置、その  
活動の手始めとして「柔道しず  
おか」を創刊。皆様のお手元  
お届けすることができました。

今年第二号となるわけです  
が、その紙面の一部を割いてい  
ただき、記念誌発刊へ向けての  
進捗状況を報告し、広く御協力  
を呼び掛ける次第です。

広報委員長の望月秋男氏の構  
想を基に編集に取り組んでまい  
りましたが、先人達の築いてこ  
られた柔道という運動文化の偉  
大な足跡を出来得るかぎり忠実  
に捉え直し、史実として後世へ  
と継承させていきたいと考えて  
います。

そのために、第一に年表づく  
りに取り組みました。明治、大

正、昭和、平成と四代に亘る静  
岡県柔道の史実を流れに沿って  
整理していく仕事は、予想以上  
に困難な仕事です。事の軽重も  
勘案した上で、より公正なもの  
にするためには一貫性を持たせ  
なければなりませんし、取捨選  
択も必要です。もし、「こういう  
こともありますよ」と貴重な  
資料を持ち合わせになりましたら、  
早速御一報いただければ幸  
いです。

50周年誌のために、すでに多  
数の原稿や写真などが編集部に  
届いております。秋田に嫁がれ  
た山田光(旧姓佐々木)選手や遠  
く海外からはイタリア在住の杉  
山庄治(静岡・日大卒)氏から  
など感激しながら目を通させて  
いただいています。東、中、西  
それぞれの担当者を通して、精  
力的に集約されてきています  
が、正直な所、中部地区が出遅  
れております。皆様、多忙な方  
ばかりで、無理はないとは察し  
ますが、十二月をメドに執筆を

切にお願いする次第です。  
編集委員会の協議の中で、な  
るべく多くの方々に購読しても  
らえるように親しみのもてる記  
念誌にしようと「道場紹介」の  
ページを設けることになりました  
。すでにかかりの町道場より  
提供していただいております  
が、全県下に渡って、なるべく  
漏れなく紹介したいと考えてお  
りますので、未提出の道場は、  
ぜひ御協力をお願いします。  
この記念誌は、平成十年五月  
の県柔道祭に間にあうように完  
成させたいとスタッフははり  
きっておりますが、いざ取り組  
んでみますと、なかなかの難事  
業で、まだまだ四苦八苦を重ね  
ていかなければならないと覚悟  
しております。

最後に、記念誌「翔け柔道し  
ずおか」(仮題)は予約購読制を  
とっております。完成の暁は、  
県下に幅広く読まれ親しんでも  
らえるよう関係各位の強力な働  
きかけをお願いして中間報告と

させていただきます。

#### 編集委員会

- 委員長 永田重郎
- 副委員長 望月秋男
- 委員 梶原和洋
- 鈴木孝政
- 森 順次
- 興梠正人
- 宮崎貞夫
- 森下 修

#### ▽名称と内容

静岡県柔道協会創立50周年  
記念誌

——翔け柔道しずおか——

- (第一部) 柔道しずおかの歩み
- (第二部) はばたけ柔道しずおか
- (第三部) しずおか道場めぐり

#### ▽規定(予定)

- 本文150ページ
- グラビア32ページ
- 発行部数 一〇〇〇冊
- B5版製本
- 予価 五〇〇〇円

#### ▽発行予定

平成十年五月

平成15年静岡国体に向けて

全柔連代表浜北市を視察

課題はやはり選手強化か



平成9年11月26日(水)第58回国民体育大会中央競技団体正規視察が行われました。これは、二巡目となる平成15年静岡団体の開催市となる浜北市の現場を中央競技団体即ち全柔連が視察するもので、参加競技団体すべてが本年度中に行うことになっているものです。まず、県側の国体準備室(ゆ

め未来局)から、視察についての趣旨説明があり、続いて浜北市より準備の進捗状況の報告がなされました。競技運営の方法、宿泊、輸送など、殊に平成13年完成予定の、会場となる体育館の建設プランについての説明は受入れに對する前向きな地元の姿勢がよく伺うことができました。なお全柔連からは、前年度(平成14年)に、リハーサル大会として、全国教員柔道大会をこの地において実施する旨、正式な発表がありました。指摘された大きな課題は、開催市の選手が活躍してこそ大会は盛り上がるものだという点です。今後、わが県の強化をいかに講じていくか、強化委員会を中心に、本格的な取り組みが望まれるところです。出席者は下記のとおり。

め未来局)から、視察についての趣旨説明があり、続いて浜北市より準備の進捗状況の報告がなされました。競技運営の方法、宿泊、輸送など、殊に平成13年完成予定の、会場となる体育館の建設プランについての説明は受入れに對する前向きな地元の姿勢がよく伺うことができました。なお全柔連からは、前年度(平成14年)に、リハーサル大会として、全国教員柔道大会をこの地において実施する旨、正式な発表がありました。指摘された大きな課題は、開催市の選手が活躍してこそ大会は盛り上がるものだという点です。今後、わが県の強化をいかに講じていくか、強化委員会を中心に、本格的な取り組みが望まれるところです。出席者は下記のとおり。

中央競技団体正規視察参加者名簿

Table with 4 columns: 団体名, 役職, 氏名. Rows include 浜北市 (市長 伊藤久雄), 静岡県国体準備室 (室長 坂本健司), and 朝日本柔道連盟 (理事長 米重清光).

Table with 4 columns: 団体名, 役職, 氏名. Rows include 浜北市体育協会 (会長 小出裕一), 静岡県柔道協会 (会長 永田重郎), and 浜北市 (スポーツ振興課長 竹内利幸).

平成9年度のあゆみ

- 平成9年
4/13 審判講習会、各地区
5/4 第39回静岡県柔道祭(草薙体育館)
5/17 県高校総体女子団体(藤枝市武道館)
5/25 柔道整備師大会(清水市体育館)
6/1 県高校総体体育別男女(藤市武)
7/13 国体成年県予選会(藤市武)
7/20 国体少年最終選考会(藤市武)
8/1-2 県中学生個人団体(静岡市北部体育館)
8/1-10 全国高校総体(京都)
8/30 Aライセンス学科試験
8/31 県女子体育別選権大会(藤市武)
9/1 第一回地方審判員講習会(もくせい会館)
11/11 県柔協、幹事長会議
11/26-28 国民体育大会(大阪府箕面市)
12/14 県柔協、幹事長予備会議
平成10年
1/11 県柔協、幹事長会議
2/1 全日本選手権大会予選(藤市武)
2/15 県三地区対抗団体(浜北市)
2/20-21 全国高校選手権大会男女(東京・日本武道館)
3/22 県少年団体選手権大会・県高校有大会
3/27 全国中学校大会



# 第52回 なみはや国体

平成9年10月26日~28日 於箕面市民体育館

## 天皇杯 皇后杯 そろって10位!!

### 静岡国体に向けて大躍進

平成9年10月26日(日)より28日(火)までの三日間、第52回国民体育大会柔道競技会が大阪府箕面市立総合運動場市民体育館で開催されました。

今年は、東海予選を勝ち抜いた少年男子、女子を含めた3種目に出場、気合いの入った選手団で会場に乗り込み、すばらしい戦績を上げ、平成15年静岡国体への展望をもつことができた。

中堅 海老名裕美△技有り ○吉沢穂波  
大将 望月幸映 ○崩上西方面△布施里枝子

準々決勝(27日)  
(兵庫) 1 — 0 (静岡)

先鋒 仲宗根早苗× ×一瀬  
中堅 八代谷優子× ×海老名  
大将 古賀幸恵 ○横四方固△望月

▽成年男子  
第一回戦(27日)  
(香川) 0 — 2 (静岡)

▽少年男子  
第2回戦(26日)  
(静岡) 2 — 1 (兵庫)

先鋒 岡本昌弥× ×市野秀和  
次鋒 佐藤邦洋△小外刈 ○萩野明彦  
中堅 小椋俊彦○崩袈裟固 △堀 省吾  
副将 二俣康明○有効 △國米安寛  
大将 浜野昌史× ×梶原浩平

先鋒 細川泰史 △ ○渡部直樹  
次鋒 松本喜一郎× ×渡辺達也  
中堅 中橋政彦 △技有り ○大村恭一  
副将 佐藤太郎 × ×紅林直樹  
大将 児島純一 × ×菊地 傑

準々決勝(26日)  
(静岡) 1 — 2 (埼玉)

岡本 △肩車 ○中村裕次郎  
佐藤 △釣込腰 ○石川義久  
小椋 × ×筒井友和  
二俣 × ×加藤政博  
浜野 ○技有り △中里貴市

第二回戦(28日)  
(群馬) 1 — ①(静岡)

先鋒 唐沢満利 × ×渡部  
次鋒 市村朋彦 ○注意 △渡辺  
中堅 五十嵐芳夫× ×大村  
副将 木村年克 × ×紅林  
大将 小山勝由 △内股 ○菊地

▽少年女子  
第一回戦(26日)  
(静岡) ① — 1 (群馬)

先鋒 一瀬のぞみ× ×横沢由貴

第三回戦(28日)  
(静岡) 0 — 2 (長崎)

先鋒 渡部 △有効 ○中山義秀  
次鋒 渡辺 × ×原口正志  
中堅 大村 × ×本木省吾  
次鋒 紅林 △注意 ○木村 剛  
先鋒 菊地 × ×中村善弘



### すばらしい経験

庵原高校 一瀬のぞみ

私にとって初めての国体でした。それでも試合はベストの状態でも試合はベストの状態でした。一回戦、先鋒の私は、やっとなんか出来ませんでした。中堅が敗れ、対戦チームに先行されてしまいました。なぜかという気がしてなりません。最後の最後にチャンスを物にして

時間ギリギリで勝つことが出来ました。望月さんに助けてもらった試合でした。

二試合目は兵庫でした。私はまたしても引き分けでした。どうしても勝つことが出来ませんでした。結局は兵庫に負けてしまいました。兵庫は決勝まで進出、実力的には負けてはいないと思いましたが、私達だって決勝に行けたかもしれないと思うと、悔しくてたまりませんでした。

しかし、国体に出場できたことにより、自分なりに自信がつき、チームのみんなで協力し合うことや精神面の大切なことなどたくさん学ぶことができました。

大変すばらしい経験をさせていただき、国体に出場できて本当に良かったと思っています。

|         |       |
|---------|-------|
| 総監督     | 中西儀久  |
| 成年監督    | 高田勝之  |
| 成年コーチ   | 川中邦夫  |
| 少年男子監督  | 野田昭一  |
| 少年男子コーチ | 高田和夫  |
| 少年女子監督  | 間宮幸男  |
| 少年女子コーチ | 根木谷信一 |
| 少年女子コーチ | 溝口紀子  |

# 久々の快挙

## 逆転の勝利の感動

強化委員長 八段 高田勝之

平成9年10月26日より大阪府箕面市の体育館において第25回国民体育大会の柔道競技が開催されました。

みで逆転勝、2回戦では兵庫に敗れはしたものの、見事に5位入賞を果たしました。

例えば少年男・女とも、厳しい東海ブロック大会の厚い壁を破って、それぞれ一位となり、本大会への出場権を勝ち取るこ

最後の種目の成年男子も香川に2対0、群馬に1対1の内容勝ち。この試合も、少年女子の群馬戦同様の接戦。大将菊地の執念の内股が、残り時間6秒で決まるという奇跡的な勝利となりました。

感動的な場面となりました。その後、種目毎に、合宿・遠征等をこなし、万全の態勢で本大会に臨みました。

選手たちは、少年男女入賞に続けといやが上にも盛り上がりましたが、3回戦の対長崎戦は無念の涙をのむ結果に終わりました。

本大会参加の少年男・女チームは、各ブロック大会を勝ち抜いてきた強豪ばかり。男子26、女子16チームです。

3種目オール入賞こそ逸しはしましたが、今年の柔道競技は少年男、女の活躍により、天皇杯、皇后杯ともに10位という成績で、実によく健闘してくれたと思います。

まず少年男子は、2回戦で兵庫を2対0で取り、3回戦では埼玉に惜敗しましたが、5位入賞を果たすことができました。

この結果は、本県の柔道の団体成績として久々の快挙といっているのではないかと自負

行されながらも大将望月の抑込

するところであります。選手諸君はもちろん、指導に当たってこられた諸先生方に心からお礼申し上げますと、



うれしかった大阪国体

静岡学園高 浜野昌史

10月25日。——とうとうこの日がやって来ました。8月24日に、東海ブロックで優勝し、本大会に出られることが決定して以来、合宿や遠征を何度か行つて力をつけてきました。

1回戦。静岡県のチームはシードで2回戦からの出場でした。対戦チームは兵庫県で、特に自分の相手は全国2位という成績を持っていましたが、その選手を打ち負かすつもりで戦いました。結果は引き分けでした。自分としては納得できませんでしたが、チームが勝つたので良しとしました。

準々決勝は埼玉県が相手で、相手の大将も全国的に有名な選手でした。前の試合でかなりの自信がいたので、落ち着いて試合ができ、一本勝ちすることができました。

チームは2対1と負けてしまいましたが、静岡県勢はひさしぶりの5位入賞という成績が残せて、本当にうれしかったです。将来はこれ以上の成績をとれるように頑張りたいです。

将来はこれ以上の成績をとれるように頑張りたいです。

### 第28回全国中学校柔道大会報告

(平成9年8月22日 今治市立体育館)

- 男子55kg級 青木真也(東海大一中) 予選リーグ 3位
- 65kg級 植松昭且(函南中) 予選リーグ 1位
- トーナメント一回戦敗退
- 78kg級 星野祐樹(浜松南中) 予選リーグ 2位
- 78kg超級 松山彰吾(曳馬中) 予選リーグ 2位
- 団体戦 浜松南中 予選リーグ 2位
- 女子48kg級 風間美佳(三島北中) 予選リーグ 1位
- トーナメント一回戦勝ち二回戦敗退ベスト8
- 52kg級 望月加奈子(常葉橋中) 予選リーグ 1位
- トーナメント一回戦敗退
- 56kg級 石館奈央子(籠上中) 予選リーグ 1位
- トーナメント一回戦敗退
- 56kg超級 大石千里(常葉橋中) 予選リーグ 2位

第39回 静岡県柔道祭

奥村光夫七段ら特別功労賞受賞

優勝 一般 焼津誠道館 高校 静岡学園
中学 浜名中 小学 神士館

《第39回静岡県柔道祭》

平成9年5月4日(日)
於草薙体育館

▼平成9年度特別功労賞受賞者

- 七段 奥村光夫
七段 堀井一夫
六段 渥美直久
五段 菊地利郎
六段 岡野光夫
四段 守田吾朗

▼平成9年度功労賞受賞者

- 六段 川嶋敏秀
六段 松永芳実
五段 石井貞男
六段 村木忠勝
五段 宮崎貞夫
六段 北川輝彦
五段 海野祐
五段 石田明志
六段 間宮幸男
三段 松井義明
四段 故中谷英昭

投の形

- 取 五段 小山岳(富士市柔道会)
受 三段 木内好彦( )

- 取 初段 山口正博(静岡大学)
受 初段 亀山豊( )
取 五段 栗田徳光(浜岡体協)
受 五段 赤沢昭則(菊川警察署)

柔の形

- 取 六段 山田智鶴(静岡柔俱)
受 六段 前田伸太郎( )
取 六段 中村寿一(県柔協西部)
受 六段 酒井義之(浜松養神館)

極の形

- 取 六段 北村光雄(富士市柔道会)
受 六段 木内孝教( )
取 六段 渡辺達也(静岡県警)
受 六段 芹沢正司郎( )
取 五段 一瀬誠(浜北柔道協会)
受 四段 高井敏之( )

▼小学校の部

- 1位 神士館
2位 田代道場
3位 友愛道場
3位 浜北柔道スポーツ少年団

▼中学校の部

- 1位 浜名中学校
2位 北山中学校
3位 東海大第一中学校
3位 浜松南部中学校

▼高校の部

- 1位 静岡学園高校
2位 東海大第一高校
3位 浜松商業高校
3位 沼津学園高校

▼一般の部

- 1位 焼津誠道館
2位 総合警備保障
3位 静岡刑務所
3位 富士市柔道会

小学生

(優秀選手)

- 後藤崇光(神士館)
真野洋光(田代道場)
中学校
新村誠也(浜名中)
遠藤雄介(北山中)

高校生

- 浜野昌史(静岡学園高)
二俣康明(東海大一高)
一般

▼中学校女子個人の部

- 狩野淳一(総合警備保障)
伊藤祐介(焼津誠道館)
伊藤祐一(総合警備保障)
狩野淳一(総合警備保障)

○48kg級

- 1位 風間美佳(三島柔道会)
2位 今井夕希(金岡中)
3位 清王はるみ(観山中)
3位 ヘルポーサー・ダンエル・ユリ(養神館)

○52kg級

- 1位 二俣啓子(錦田中)
2位 内藤江里子( )
3位 山田幸子(大井川中)
3位 高澤勝美(美和中)

○56kg級

- 1位 石館奈央子(籠上中)
2位 坂口栄梨(高台中)
3位 吉田真由美(浜松北部中)
3位 佐野美樹(長岡中)

○56kg超級

- 1位 大石千里(常葉学園橘中)
2位 山崎美和子(服織中)
3位 杉山まゆ美(青島中)
3位 望月凡子(常葉学園橘中)

訃報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

太田原政治 講道館柔道八段

平成9年6月

理事

昭和27年〜平成3年

二審

昭和33年〜平成3年

表彰委員長

昭和61年〜平成3年

監事

昭和53年〜昭和60年

顧問

平成4年〜平成9年

久松岩生 六段

平成9年4月29日

第一審議員

平成4年〜平成9年

地区幹事

平成4年〜平成9年

東部役員

昭和63年〜

# 熱戦 譜

第51回静岡県民スポーツ祭

(柔道競技大会)

●平成9年11月16日(日)10時

●浜北市体育館

(成年の部・市對抗)

- 1位 静岡市南部体育館(静岡市)
- 2位 総合警備保障 (浜松市)
- 3位 東海大洋関発工学部(清水市)
- 3位 焼津誠道館(焼津市)

- 1位 静岡市南部体育館(静岡市)
- 2位 大井
- 3位 池新



(少年A男子市對抗)

- 1位 新居町体協(新居町)
- 2位 清水町柔道会 (清水町)
- 3位 引佐柔道会 (引佐町)
- 3位 福田柔道クラブ (福田町)

- 1位 東海大一中(静岡市)
- 2位 浜松北部中(浜松市)
- 3位 北山中 (富士宮市)
- 3位 沼津三中 (沼津市)

- 1位 福田中 (福田町)
- 2位 藤田中 (藤田町)
- 3位 引佐南部中(引佐町)

- 軽中量一位 荒木孝介(沼津学園)
- 中量級一位 小椋俊彦(静岡学園)
- 軽中量一位 荒木孝介(沼津学園)
- 中量級一位 小椋俊彦(静岡学園)

- 66kg 一位 海老名裕美(市立沼津)
- 72kg 一位 宮原夕季(東海大)
- 66kg 一位 海老名裕美(市立沼津)
- 72kg 一位 宮原夕季(東海大)

(少年A女子市對抗)

- 1位 静岡学園高(静岡市)
- 2位 東海大高一高(清水市)
- 3位 富士宮北高 (富士宮市)
- 3位 浜松工業高(浜松市)

- 1位 静岡学園高(静岡市)
- 2位 大井川中(大井川町)
- 3位 吉田中 (吉田町)
- 3位 長岡中 (長岡町)

- 1位 藤枝柔道倶楽部(藤枝市)
- 2位 沼津柔道会(沼津市)
- 3位 沼津北中部(浜松市)
- 3位 北山中 (富士宮市)

- 軽重量一位 本田洋一郎(浜松西)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 軽重量一位 本田洋一郎(浜松西)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)

- 77kg超一位 大石友里(焼津)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 77kg超一位 大石友里(焼津)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)

(少年B男子市對抗)

- 1位 静岡学園高(静岡市)
- 2位 池新田高(池新田町)
- 3位 新居高 (新居町)

- 1位 藤枝柔道倶楽部(藤枝市)
- 2位 沼津柔道会(沼津市)
- 3位 沼津北中部(浜松市)
- 3位 北山中 (富士宮市)

- 1位 藤枝柔道倶楽部(藤枝市)
- 2位 沼津柔道会(沼津市)
- 3位 沼津北中部(浜松市)
- 3位 北山中 (富士宮市)

- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)

- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)
- 重量級一位 濱野昌史(静岡学園)

(少年A女子市對抗)

- 1位 東海
- 2位 静岡
- 3位 天竜
- 3位 天竜
- 3位 焼津



- 48kg級一位 一瀬のぞみ(庵原)
- 52kg 一位 中村志乃(静岡西)
- 56kg 一位 岡村妙子(静岡商)
- 61kg 一位 川岸季衣(東海大)

- 48kg級一位 一瀬のぞみ(庵原)
- 52kg 一位 中村志乃(静岡西)
- 56kg 一位 岡村妙子(静岡商)
- 61kg 一位 川岸季衣(東海大)

▽女子団体

- 一位 市立沼津高校
- 二位 静岡商業高校
- 三位 東海大第一高校
- 三位 富士宮北高校
- 三位 庵原高校

- 二位 遠藤若葉(庵原)
- 三位 森 早織(湖西)
- 二位 上村幸子(清水東)
- 三位 吉澤理愛子(東海大)
- 三位 藤村里絵(浜松西)
- 二位 大石久美(静岡商)
- 三位 石谷里美(静岡商)
- 三位 松永尚子(東海大)
- 二位 岸 妙子(静岡商)
- 三位 岩藤理恵(静岡商)
- 三位 古屋温美(庵原)

▽個人戦入賞者

- 望月涉司(富士宮北)
- 鈴木克也(浜北西)
- 大畑寿彦(大井川)
- 村越 潤(池新田)
- 荒木孝介(沼津学園)
- 荻野大路(沼津学園)
- 岸根利治(沼津学園)
- 橋口岳史(沼津学園)
- 小椋俊彦(静岡学園)
- 遠藤高史(東海大)
- 酒井裕章(常葉橋)
- 野中俊宏(東海大)
- 本田洋一郎(浜松西)
- 土屋真孝(浜松商業)
- 二俣康明(東海大)
- 伊藤幸倫(浜松商業)
- 濱野昌史(静岡学園)
- 齊藤和仁(静岡学園)

- 望月涉司(富士宮北)
- 鈴木克也(浜北西)
- 大畑寿彦(大井川)
- 村越 潤(池新田)
- 荒木孝介(沼津学園)
- 荻野大路(沼津学園)
- 岸根利治(沼津学園)
- 橋口岳史(沼津学園)
- 小椋俊彦(静岡学園)
- 遠藤高史(東海大)
- 酒井裕章(常葉橋)
- 野中俊宏(東海大)
- 本田洋一郎(浜松西)
- 土屋真孝(浜松商業)
- 二俣康明(東海大)
- 伊藤幸倫(浜松商業)
- 濱野昌史(静岡学園)
- 齊藤和仁(静岡学園)

平成9年度 (柔道競技) 全国高等学校総合体育大会

静岡県予選 6月1日 草薙体育館

- 三位 牛島 実(浜松工業)
- 三位 鈴木啓祐(国際海洋)



望月映英会長

# 輝く静岡県体育章受賞

## 記念祝賀会で喜びひとしお



平成九年五月二十九日 午後四時より開かれた静岡県体育協会表彰式においてわれらが静岡県柔道協会会長望月映英先生が、晴れの体育章を受賞されました。

先生は、昭和二十二年、戦後の混乱期に三島柔道会を、昭和二十九年には大仁柔道会を設立、柔道を通して地域青少年の健全な育成に貢献される一方、自らも柔道選手として活躍、全

日本柔道選手権大会を頂点に幾多の大会に出場され、郷土の名声を挙げてこられました。昭和四十三年には、大仁町体育協会長に就任、社会体育振興に寄与され、その間、静岡県柔道協会役員として積極的に協力し、平成二年五月会長に推挙され今日まで陣頭指揮にあたり、機構の改革・体質の合理化、近代化を推進し、併せて競技力向上に尽力され、その成果を実現してこ

られました。このように名実ともに静岡県柔道界の第一人者として御活躍中です。

このたび、これらの御功績が認められ受賞となった次第ですが、先生の高潔かつ誠実な人柄にふさわしい受賞と改めて思わずにはられません。

平成九年六月二十八日(土)午後六時より、沼津市ブケ東海において、受賞記念祝賀会が盛大に行われ、県柔道協会役員はもち

ろん、地元東部柔道連盟、田方柔道連盟のみならず、先生に親しく稽古をつけていただいた教え子たち百余名がうち集い、心のこもったパーティーとなりました。

来賓には、斉藤斗志二県体協会長、川口久一県会議長、小坂寿美夫県会議員らが臨席、祝辞を述べられました。

### インターハイ報告

## やむを得ずベスト8に落ちた

静岡学園高等学校 三年 柔道部 主将 佐藤 邦洋

六月一日、我々静岡学園柔道部は、三度目の全国大会出場の切符を手にすることが出来た。その感動と感謝の気持ちは言葉では表せないものであった。

全国大会当日、県の代表選手、また私自身初の全国大会ということで、もの凄いプレッシャーを感じていた。しかし、それ以上に試合に対するメンバー六名の気迫は、これに優るものがあった。

予戦リーグ、二試合とも自分達のもつ実力を一杯発揮することができ、翌日につながる良いスタートをきる事が出来

た。三回戦目標であったベスト16をかけての試合である。一人ひとり役目を果たし、いい形で勝ち抜くことが出来た。これでも過去二回のベスト16に追い付いた。更に上位を目指した準々決勝であったが、東海大相模の前に一対二で敗れてしまった。自ら足を引っ張ってしまっただけに、余計に悔いの残る試合になってしまった。

こうして、インターハイは終わってしまったが、自分達は次の目標へ向かって、後輩は破れなかつたベスト8の壁を崩すよう、頑張つて欲しい。